

| | | | |
|----------|---|------|--|
| 科目名 | 福祉と文学 | 科目分類 | <input type="checkbox"/> 専門科目群 (第1グループ) |
| | | | <input checked="" type="checkbox"/> 総合科目群 (第2グループ) |
| | | | 学科 <input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択 |
| | | | 学科 <input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択 |
| 英文表記 | Welfare and Literature | 開講年次 | <input checked="" type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年 |
| ふりがな | はしもと しほ | 開講期間 | <input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中 |
| 担当者名 | 橋元志保 | 修得単位 | 2単位 |
| 授業のテーマ | 「利他の心」「無私の精神」に関する様々な評論や史伝を読み解き、福祉の歴史について学びながら、「本当の幸福とは何か」について考察していきましょう。 | | |
| 授業概要 | 日本における福祉の原点は、聖徳太子が創設した悲田院に始まると云われています。仏教と深く結びついた福祉という思想は、近代に入るとキリスト教人道主義の下で発展し、現代まで存続する日本赤十字社や様々な社会活動となっていきました。しかし、「人がひとを救う」という行為は無論、近代以前にも存在しており、秋田をはじめとする東北でも天災や飢饉と闘い、私財を投げ打って、困窮する民衆を救った人物は数多くいたのです。本講義では、福祉の歴史について学びながら、「無私の精神」に関する様々な評論や史伝を読み解き、「本当の幸福とは何か」について考察していきます。 | | |
| 到達目標 | 様々な評論や史伝の読解を通じて、深い思考力や、それを表現する力を涵養することができる。 | | |
| 授業時間外の学習 | 1. 授業で取り上げる評論や史伝を、指定された頁までは必ず読んで来てください。 2. 難解な語句や漢字等の意味は、予め調べておきましょう。 | | |
| 履修条件 | 「日本の文学」または「文章の読み方」を受講し、単位を修得していることが望ましい。ただ初学者にもわかりやすく進めていくので、気軽に参加してください。 | | |
| 授業計画 | | | |
| 第1回 | 福祉という思想－「利他の心」とは何か－ | | |
| 第2回 | 子どもの人権と社会福祉Ⅰ－子どもの権利条約とユニセフ－ | | |
| 第3回 | 子どもの人権と社会福祉Ⅱ－ユニセフの活動とシリア難民－ | | |
| 第4回 | 子どもの人権と社会福祉Ⅲ－難民と子どもの貧困－ | | |
| 第5回 | ふるさと秋田の聖農たち－『村守る、命かけても 高橋正作伝』を読むⅠ－ | | |
| 第6回 | ふるさと秋田の聖農たち－『村守る、命かけても 高橋正作伝』を読むⅡ－ | | |
| 第7回 | 社会福祉の原型－磯田道史『無私の日本人』を読むⅠ－ | | |
| 第8回 | 社会福祉の原型－磯田道史『無私の日本人』を読むⅡ－ | | |
| 第9回 | 社会福祉の原型－磯田道史『無私の日本人』を読むⅢ－ | | |
| 第10回 | キリスト教と博愛－マザー・テレサの生涯と思想Ⅰ－ | | |
| 第11回 | キリスト教と博愛－マザー・テレサの生涯と思想Ⅱ－ | | |
| 第12回 | 福祉と教育－マララ・ユスフザイ自伝を読むⅠ－ | | |
| 第13回 | 福祉と教育－マララ・ユスフザイ自伝を読むⅡ－ | | |
| 第14回 | 緒方貞子と人道援助－国際紛争と難民－ | | |
| 第15回 | 緒方貞子と人道援助－難民に尊厳を－ | | |
| 第16回 | 定期試験 | | |
| テキスト | 資料を配布します。中村元『人生を考える』（青土社 2000年）磯田道史『無私の日本人』（文藝春秋 2012年）マララ・ユスフザイ『わたしはマララ』（学研パブリッシング 2013年）他 | | |
| 参考文献・資料 | 中村元『慈悲』（講談社学術文庫 2010年）梁瀬均『村守る、命かけても 聖農 高橋正作伝』（秋田魁新報社 2007年）中井俊巳『マザー・テレサ 愛の花束』（PHP研究所 2007年）小山靖史『緒方貞子 戦争が終わらないこの世界で』（日本放送協会出版 2014年）他 | | |

| | |
|-----------|--|
| 成績評価の方法 | <p>【講義内の発表（15%）、課題の提出（25%）、試験（60%）】の総合評価とします。</p> <p>① 出席回数が規定に満たない場合は、試験を受けることが出来ません。</p> <p>② 講義中に無許可で退出した場合は、欠席とします。</p> <p>③ 出席確認時に不在だった場合は、原則としてその回を欠席とします。</p> |
| 成績評価の基準 | <p>秀（100～90点）、優（90～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59～0点）</p> <p>※1～3年生は、秀～不可までの5段階評価、4年生は優～不可までの4段階評価となります。</p> |
| オフィスアワー | <p>火曜日 14:40～16:10 木曜日 14:40～16:10 ※これ以外の時間帯は事前に予約してください。</p> |
| 学生へのメッセージ | <p>福祉やボランティアの原点や、その歴史について一緒に学びましょう。心洗われる話や慈愛に満ちた人々の逸話を、数多く取り上げます。</p> |